

公益社団法人 千葉県鍼灸マッサージ師会

# 会報

平成 31 年 初年号



**新年、明けまして  
おめでとうございます！**

- 目次 -

- P1** 巻頭言
- P3** 東洋療法推進大会 in 鹿児島
- P8** 健康運動指導者研修会
- P9** 今後の予定
- P10** 千葉県鍼灸マッサージ協同組合よりお知らせ

# 新年のご挨拶



会長 石川 英樹

明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、あはき療養費の受領委任化決定、あはき柔整広告等の検討会開始と業界にとっては、まさに変革期の始まりともいえる1年でした。今年は十干十二支で見ると己亥になり、これを陰陽五行で表すと土と水まさに相克関係です。相克について、あはき師には説明不要とは思いますが新年の挨拶なので、あえて述べさせて頂くと、土が水を克する、先のが後のものを克する、あるいは上のものが下のものを抑えるという意味の年になります。言葉そのままのイメージだと恐ろしい年に感じますが、奥深い陰陽五行はそう簡単に考えるものではないでしょう。

ちょうど60年前の己亥年は今上天皇のご成婚の年です。また東京オリンピックの開催決定、黒部ダム開通、南極でタローとジローの生存確認、国民年金制度発足、安保阻止国民会議結成、伊勢湾台風の上陸、三池争議が始まる等々、慶事・憂事・悪事が一度に噴き出す年だったとも言えるでしょう。

私事にわたりますと、去年は更に多忙を極め、去年の元旦には一昨年が人生において最も忙しい年だと1年を振り返っておりましたが、実は去年は更に忙しくなり平均睡眠時間が3～4時間で家族サービスに1日費やせたのは3日程度と、全鍼師会理事の伝統行事ではないかとも思える家庭崩壊の危機に直面するほど、まさに人生で最も多忙な年でした。

しかし、その代わりに、一昨年に撒いた種を少しずつではありますが、芽吹かせる事が出来たのではないかと考えています。将来大輪を咲かせるために、今年はその若芽を大事に育てていく、我慢の年になるのでしょうか。

そして私が会長になって3年となる今年は、柔整師の先生にはさらに厳しくなると思われますが、鍼灸マッサージ師には大きな飛躍に向けての第一歩を踏み出す時期になるのではと推測いたします。

毎年同じようなお願いを会員の皆様にしておりますが、一人の力では何もすることが出来ません。大事な案件になればなるほど今まで以上に会員皆様のご協力が必要になってきます。出来れば当会だけではなく、より多くの千葉県在住在勤鍼灸マッサージ師が力を合わせ同じ方向に進むことが出来たら、本当の意味で「あはき」が千葉県を、そして日本を救う飛躍の第一歩を踏み出す年になるのではないかと考えています。

真に国民に県民に求められる鍼灸マッサージの実現に向けて、執行部一丸となって対応して参りますので、会員の皆様方の深いご理解と格段のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新年が皆様にとりまして、希望に満ちた明るい年となりますことをご祈念申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

謙虚・  
利他・  
感謝

## 東洋療法推進大会 in 鹿児島

平成30年10月14日(日)・15日(月)、鹿児島サンロイヤルホテルにて、「明治維新150年と東洋療法 ～敬天愛人～」をテーマに、第17回東洋療法推進大会 in 鹿児島が開かれました。

特別講演では、志學館大学教授で、大河ドラマ「西郷どん」の時代考証にも関与されている、原口泉先生が、「西郷隆盛の文明観」をテーマに講演されました。

分科会では、

【災害対策】、【保険】、【学術】、【法制&視覚障害】、【スポーツ】、【健康づくり】の各分野で、講演が行われました。

当会理事が、それぞれの分科会に参加してまいりましたので、以下にご報告いたします。



【特別講演】「西郷隆盛の文明観」

志學館大学人間関係学部教授 原口泉先生

大河ドラマ「西郷どん」の話を中心に、西郷隆盛のフィクション、ノンフィクションについて話をして下さいました。

フィクションであるドラマとは、歴史をどう伝えるか、その歴史から視聴者に何を一番伝えたいのか？ そういったことを考え、史実とは異なることを脚色し、作っていくそうです。原口先生のお話はドラマの裏話、そしてドラマに出演する俳優の話などもあり、幕末史や西郷隆盛についてあまり知らなくてもとても面白く聞くことができました。

ノンフィクションとしての歴史の話もして下さい、西郷隆盛と天璋院篤姫、一橋慶喜、島津斉彬などとの関係、西南戦争についてのお話もありました。

また東洋療法推進大会での講演ということで、坂本龍馬と婚約をしていた千葉佐那という女性についてのお話があり、この方は鍼灸・整体の心得があり、千住で治療院をしていたなどの話をしておられました。

今回、明治維新 150 周年、さらに大河ドラマで「西郷どん」が放送されている中で東洋療法推進大会が鹿児島で開催され、鹿児島の歴史の中で大きな存在である西郷隆盛について講演を聞くことができたのはとてもよい機会でありました。



各地での災害現場において多くの鍼灸マッサージ師が活動をしてきていますが、慰安などのように認識されていることが多く、医療として認識してもらえないようです。

様々な活動において医療としての認識を持ってもらうためには、全鍼師会・日鍼会・日マ会の3団体が合併して新たな団体になり、政治関係機関や国際社会等にアピールしていける団体になることが重要であるとの見解を示していただきました。

医師会や歯科医師会、薬剤師会、理学療法士会などは一団体であり公益、政治連盟、学術団体とそれぞれが連携しているように鍼灸マッサージ業界も一つになりまとまっていけないといけない時期なのかもしれません。

あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師法について、すべての法律の中で医師以外の者が施術をしてはならないと明確に身分を保証している法律であり、他にはないということです。

それぞれが協力し合って未来ある業界を作っていきましょう。



## 【分科会②】 「あんまマッサージ指圧・鍼灸療養費について」

保険局長 往田和章

往田和章（おおたかずあき）保険局長より厚生労働省より日本医師会に向けて発出された「はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧の同意書について、平成30年10月1日から取扱いが変わります」という保険医療機関へのリーフレットについて説明がありました。その後本題である「あん摩マッサージ指圧療養費・鍼灸療養費について」移行期間である10月より12月までの特に注意すべき要点について詳しく説明がされました。

1. 同意書（診断書）書式の変更について
  - 1) 診察日項目の新設
  - 2) 初回同意・再同意の区分の新設
  - 3) 同意書裏面の新設
  - 4) 症状欄の詳細化
  - 5) 「往療を必要とする理由」欄の新設
2. 口頭同意の廃止（再同意書の取得義務化）
3. 支給可能期間の延長
4. 施術（せじゅつ）報告書の交付と施術（せじゅつ）報告書交付料の新設  
詳細な内容については、厚生労働省HPより平成30年10月1日付け事務連絡「はり、きゅう及びあん摩・マッサージの施術に係わる療養費の取扱いに関する疑義解釈資料の送付について」をご参考にして下さい。
5. 鍼灸マッサージ療養費の審査請求事例
6. 鍼灸マッサージの今後の課題

## 【分科会報告③】 「機能訓練指導員の役割」

小川眞悟学術局長よりWHOの国際分類についてお話をいただきました。その中でも国際疾病分類（ICD）の中に伝統医学の分類が導入されたとのことでした。

世界的に東洋医学が認めてこられていることは喜ばしいことです。

続いて、長嶺芳文事務局長より、鍼灸師が機能訓練指導員の要件として認められたことを踏まえ、機能訓練指導員の実務、今後の役割についてお話いただきました。

鍼灸師も介護業界で認められ、私たちの役割も増えてきているようです。

最後に、狩野裕治地域健康づくり委員長を座長として会場内の先生方との質疑応答が行われ、機能訓練指導員や今後の介護事業の在り方について意見交換がなされました。

【分科会報告④】

1日目は「HTLV関連脊髄症（HAM）の診療とリハビリテーション」を聞き、その原因は1980年にHTLV病原性レトロウイルスであることが判明した。

キャリアであっても無症状のこともあり、40歳以下の発症率は少ない。1990年にキャリアは120万人ほどと推定され、わが国では九州、沖縄地方に多く見られるが、最近では人口の移動で全国に分散傾向にある。

患者は軽症から重症までであるが、脊髄病変による歩行障害などがあり、その早期からの対症療法とリハビリテーションの必要性を話された。

この病気は免疫力が低下すると発病率が上がるので、鍼灸マッサージ師はこの疾患について知り、早期からの鍼灸マッサージの有用性を感じた。タクシーに乗った時、運転手さんとの会話で、この病気のことを運転手さんも知っており、めずらしい病気ではなく、関東にもキャリア人数は増加している。鑑別すべき疾患に詳しくなった。

2日目の午前中は学術委員会による「臨床発表」を聞いた。抄録、スライド発表の能力が最近、格段と向上している、しかし、鍼の太さや刺入点が明確でないものがあり、質問した。

発表は聞いた者がそのとおりにできる再現性が重要と思い、質問対話し、よい検討ができた。

乳がん手術で早期からの鍼治療の有用性と社会福祉士としての経験から患者のこころと身体のだらみの対応の発表もあり、とても感銘した。

午後からはスポーツ事業委員会の「2020年東京大会ポリクリニック（総合診療所）及びホストタウン対応今後のスポーツ事業のあり方」が語られ質疑応答となった。東京オリンピック、パラリンピックのことは新しいことは全日本鍼灸マッサージ師会のホームページで確認し情報を確認してほしいということである。

また各県の国民体育大会の各県活動情報もあり、各県行政との連携、他業種との連携の問題が語られた。私も発言させてもらい、「その前に鍼灸マッサージ師同志の連携力」が低ければ、発展はないと常々感じているのだが、是非、共感力豊かに力強く機動性のある活動としてもらいたいと願い、また私もその一助になればと感じた。

さつま揚げも、焼酎もたっぷり堪能し、西郷さんの「敬天愛人」の精神に思いを馳せ、楽しく思い出深い鹿児島であった。

## ●○第5回地域健康づくり指導者研修会 in 千葉○●

高齢者支援局長 濱田将光

今年で5回目となる千葉県鍼灸マッサージ師会主催による『地域健康づくり指導者研修会』を、11月25日に行いました。

昨年は20単位取得者がおり継続してきた結果が出ましたが、今年は新たなことをしなければとの悩みもありました。

今回も例年通り、全鍼師会、前地域健康づくり委員の藤林先生に講師をお願いしまして、地域包括ケアシステムについてお話していただき、現在、船橋市との取り組みについてお話していただきました。

私からは行政等との関わり方とコミュニティーの作り方について、参加者全員でグループワークをいたしました。

また、今回は特別講師として、柏の葉ポールウォーキングクラブ代表理事の武田明氏をお迎えして、『課題先進国ニッポンの回答』と題しましてお話をしていただきました。

この方は、元々医療や介護などに携わる職業ではなく、サラリーマンをされていた方です。

定年後にポールウォーキングに出会い、ライフワークとしてポールウォーキングの普及をされている方です。

医療、介護などに携わる人たち以外にも、超高齢化社会に対して真剣に考えている方がいる事を知っていただきたくお願いしました。

とても有意義なお話が聞け、私達よりも詳しい内容でありました。  
今後もこのような方を紹介していきたいと思えます。

年々参加人数が減少傾向ではありますが、今後もより良い研修会を行っていきたく思いますので、会員の皆様においては、ご参加くださるようお願いいたします。

## ☆☆☆スキルアップ講習会☆☆☆

### 第 2 回学術研修会

#### 雛祭り・耳の日に学ぶ鍼灸マッサージ師のための講座

【日 時】平成 31 年 3 月 3 日（日）10：00～16：30

【場 所】県師会事務所 研修室

#### <午前部>

【時 間】10：00～12：00

【演 題】バズセッション「不妊症」から見える現実（仮）

【講 師】元吉正幸 当会学術部長、百合会幹事長

【要 旨】バズセッションとはお互いの自由意見を批判なく聞き、知識の連結により、情報の共有、新しい発想を生み出す会議方法です。今回は、過去 3 回のバズセッションの中で得られた成果をお話しし、参加者と「不妊症」の現実と鍼灸マッサージ師のための不妊症の対応を考えていきたい。またバズセッションに参加していただいた、鍼灸師で助産婦、病院勤務の山野晴美先生と鍼灸マッサージ師、社会福祉士として開業の小田良実先生に指定発言をいただき、それぞれの立場から、不妊症の課題、また有効な鍼灸マッサージの方法を探求していきます。

#### <午後部>

【時 間】13：00～16：30

【講演 1】「頭痛・めまい・しびれの臨床」病態生理学的アプローチ

【講演 2】高次機能がよくわかる「脳のしくみとそのみかた」

【講 師】植村研一：浜松医科大学名誉教授、日本医学英語教育学会理事長

【要 旨】名著「頭痛・めまい・しびれの臨床」の著者である植村研一先生をお迎えし、鍼灸マッサージ師のためのプライマリーケア、速やかな医療連携、医療先行の重要性をお話しいただきます。また耳の日ということで「耳鳴り」についてもお話しいただき、鍼灸マッサージ師とためになるお話をいただきます。

講演 2 としては植村先生の新刊「脳のしくみとそのみかた」の内容で、大脳生理学者としての視点と長年の臨床経験からの脳のしくみを、わかりやすく解説していただき、鍼灸マッサージ師の適応を考えたいと思います。

## 今後の予定

日程	内容	場所
平成 31 年 1 月 27 日（日）	スキルアップ研修会 13 時～16 時 「最新、最強のスポーツマッサージ」	千葉県師会 事務所
平成 31 年 3 月 3 日（日）	第二回 学術研修会 ※詳細は上記	千葉県師会 事務所
平成 31 年 5 月 19 日（日）	平成 31 年度 総会	千葉県師会 事務所

※以上の予定につきましては、それぞれ書面をもって通知いたします。

ご不明な点は事務局(tel043-301-3489)までお問合せ下さい

## 千葉県鍼灸マッサージ協同組合よりお知らせ

### 廃鍼事業

協同組合では感染性廃棄物の処理を適切に行っていただくために、下記の内容にて廃鍼事業を行っております。

7L 2,160円(税込)	20L 2,592円(税込)
	

### 鍼灸マッサージ管理システム(レセプトシステム)

治療院向け業務支援、療養費支給申請書作成支援のための鍼灸マッサージ管理システムの提供を開始しました。毎月の申請書作成業務にかかる事務作業が軽減できるシステムとなっております。是非、ご活用ください。平成31年1月から開始した受領委任制度にも対応しております。

#### 【メリット】

- インストールの必要がなく、すぐに使い始められる
- 患者様のカルテ情報と日々の施術記録から申請書を作成できる
- 同意書の管理ができる(同意書有効期間のチェックも簡単)
- 患者様の予約をスケジュール表で管理できる
- 事務局に提出する書類が自動で作成できる
- 審査チェックや数字が自動計算され、間違いがほとんど起こらない
- 往診距離を自動で計算できる
- 一部負担金の未入金管理が出来る
- 申請書を送付してから決定されるまでの進捗状況が一目瞭然でわかる
- 音声読み上げソフトに対応し、視覚障害者の方でもご利用可能
- スマホ、タブレットでも作業が可能
- 使用方法など分からないことは事務局でサポートします
- 審査手数料が5%⇒4%に減額するプランも選択可能

自由診療の施術記録、予約管理もしていただけます。

お申込み、お問合せは県師会事務局までお気軽にご連絡ください。





発行 公益社団法人 千葉県鍼灸マッサージ師会  
〒260-0021 千葉県千葉市中央区新宿 1-8-11  
千葉新宿ビル 3階  
Tel.043-301-3489 Fax.043-301-3499  
<http://www.harikyumassage.jp>

発行責任者 石川英樹  
編集責任者 西村亮輔